

新 知 古 本

論語にある「温故知新」をもとにして図書館といえば「本」、五所川原市立図書館といえば「古」くからの郷土資料が多く揃っているという当館らしいタイトルを考えました。読み方は「ほんっこしん」と律軽弁で読んでください。

※「ち」は律軽弁独特の「ち」と「つ」の中間の発音です。



【表紙第五号】学校帰りや休みの日などよく図書館へ来てくれている竹内さんは、本がとっても大好き！その中でも一番好きな本は『あぐり☆サイエンスクラブ』(J/913/木/1)で、一緒に来ていた弟さんは図鑑にはまっているそうです！

発行 五所川原市立図書館
〒037-0046 五所川原市字栄町119
TEL:0173-34-4334
FAX:0173-34-3256
E-mail:tosyokan@city.goshogawara.lg.jp

教えて市職員！
part5



今回は、市役所保健師の菊池さんから子育て支援に関するお話を聞きました！

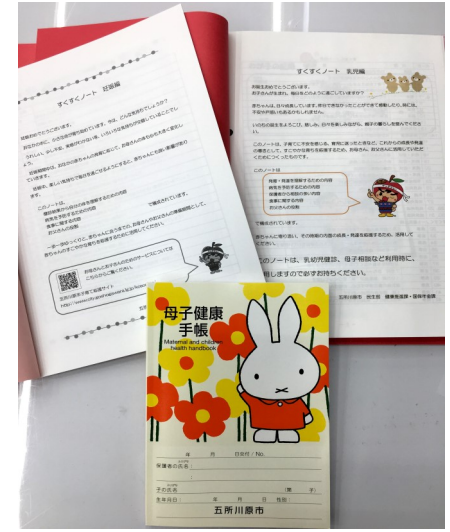


菊 お母さん達は妊娠した時から、嬉しさや楽しさ、不安や悩みなど様々な気持ちを抱えながら日々を過ごしていらっしゃると思います。健康推進課では妊娠中からお母さんとお子さんの不安や悩みに寄り添いサポートするため、訪問などにより支援しています。

問 お母さんたちが気軽に相談できる場はないでしょうか？

菊 中央公民館・金木公民館保健センター市浦で行っている「エンゼルひろば(母子相談)」があります。お母さん同士が子育ての楽しさや情報をシェアし、保健師・栄養士が、お子さんの成長に関する悩みなどに応じています。子育てに関するミニ勉強会も年に数回行っています。また、身長計・体重計を置いてありますので、お子さんの発育の様子を知るために利用するのも可能です。開催日は市のホームページや広報をご覧ください。利用料や予約は不要です。時間内で自由にご利用いただけます。そういえばこのエンゼルひろばには、図書館もきていますよね！

問 はい！中央公民館のみですが、図書館から赤ちゃん向けの絵本や子育てに関する本、雑誌など200冊ほどもついています。測定の待ち時間などに自由に本を読んでもらえます。借りたい本があった場合には、その場で貸出もしています。



問 エンゼルひろばで借りた本は、次のエンゼルひろばの時まで借りることができます。さらに、貸出券を持っていないという人も、その場で貸出券の申込みができます！ぜひ、お気軽にご利用ください。

菊 五所川原市では4か月児・1歳6か月児・3歳児健康診査を実施しており、お子さんの成長や発達の様子をお母さんと一緒に確認しています。成長すること、また新たな不安や心配が出てくると思いますが、相談ください。

問 また、妊娠届出時、出生届出時にそれぞれ「すくすくノート妊娠編」「すくすくノート乳児編」をお渡ししています。妊娠編では妊婦さんの身体の変化や食事、お父さんの役割などを記載しています。赤ちゃんに会うまでの間、お母さん・お父さんになる準備期間にぜひご覧ください。乳児編では成長発達、お母さん達から相談の多い内容などが記載されています。赤ちゃんとの生活を応援する内容です。

問 図書館でも児童室に赤ちゃん向けの絵本と子育てに関する本、子育てに関するチラシ等を置いてありますのでぜひご利用ください！



問 子育て中のお母さんたちにおすすめの本はありますか？

菊 妊娠出産の話がメインですが、『コウドリ』です。手続きの待ち時間に、妊婦さんやその家族に読んでもらいたいと思い、健康推進課の窓口に着いています。

問 ドラマにもなりましたね。図書館でも購入したいと思います。「喫煙妊婦」「子宮頸がん」といった今でも話題になっているものがテーマとなっていて、漫画といえどもすごく心に響く本だと思います。

菊 お住いの地区ごとに担当の保健師がいるので、不安や心配なことがあればいつでもご連絡ください。私達保健師は、赤ちゃんからお年寄りまで、みんなの健康を守るのが仕事です。特に、お子さんの成長やお母さん達が生き生きと子育てしている様子を見られる事は、保健師ならではの楽しみです。

問 図書館でも子育てや健康に関する情報を提供し、子育て世代を応援していきたいと思えます。

菊 菊池さんありがとうございました。

図書館情報

NEW

第3期(平成30年度) 五所川原子ども司書7名が誕生!



11月17日(土)修了式が行われ、無事に7名全員が「五所川原子ども司書」として認定されました!今年6月からスタートした第3期子ども司書養成講座。図書館のこと、本のこと、司書のことをしっかり勉強しました。今後は、図書館での展示やおはなし会の実施、さらには学校やお家でもたくさん活躍して、五所川原市の読書推進のために一緒に頑張っていきましょう!
「五所川原子ども司書」は、平成28年度から30年度まで合わせて25名となりました。これまでの活動の様子を図書館HPまたはフェイスブックにて紹介していますので、ぜひご覧ください♪

図書館で元気ハツラツ!

本を借りるためだけに図書館を利用しているのはもったいない!
健康的な毎日を過ごすために身近な図書館の機能をフル活用してみませんか?

認知症予防に!

ウォーキングがてら図書館へ、読みたい本のタイトルや著者の名前を覚えて本棚へ…ちょっとした工夫で図書館を認知症の予防に役立てませんか?

『認知症予防におすすめ図書館利用術』(015/ユ/1)
リハビリのプロが、図書館で認知症を予防する方法を解説。2巻もあります!



こんなときも図書館!

健康について気になるけど、病院に行くのには気が引ける…そんな時は、気軽に誰でも無料で利用できる図書館へ。本の他に、自由に持ち帰ることができるイベントチラシやパンフレットなども置いてあります。

一般室にある「健康・医療コーナー」で情報をキャッチ!



新聞も活用!

図書館では8紙の新聞を置いています。東奥日報は昭和48年1月から保存しており、平成17年以降のものはCD-ROMやDVDといった縮刷版でも保存しています。それ以外の新聞は1年間保存しています。そのため、関連する記事を過去の新聞に遡って読むことができたり、調べたいことがいつ頃なのかわかっていれば、当時の新聞をすぐに提供することもできます。新聞の字が小さくて読めない!という方には、「拡大読書器」もありますのでご利用ください。



『調べ学習ナビ 新聞編』(J375/ヤ)
気になるテーマをスクラップして自分だけの手帳を作るのもおすすめです!



知ってた? 知らなかった? これで1つ天才に… file.5

図書館であったレファレンス(質問)の中から皆さんの役に立ちそうなものをご紹介します!

「カッチョ」という言葉を聞いたことはあるでしょうか?津軽弁の「かっちゃん」ではありませんよ。今回はその「カッチョ」について紹介します。

カッチョについて書かれている資料、カッチョが載っている資料はないか、現地に行ってカッチョをみたいという問い合わせがありました。当館所蔵資料でカッチョに関する資料やカッチョが掲載されていた資料は、『青森県百科事典』(東奥日報社) 『ふるさとのあゆみ 北津軽』(津軽書房 1981) 『遠い海鳴り』(飯田 祐弘/著 遊人工房 2017)



などでした。写真を見て、これがカッチョか!と思った方もいるのではないのでしょうか。海沿いの地域で主に使われており、潮風よけに立てた柵のことをカッチョと呼ぶそうです。何気なく置いてあるこのカッチョ。今回受けたレファレンスが県外の方から2件もあり、カッチョがこんなに貴重なものだったのかと私たちも驚きました。また、市浦出身の職員に協力してもらい現在のカッチョの写真も撮ってもらったことできました。写真は、図書館の資料として保存していますので、ご覧になりたいという方はぜひお声がけください。このレファレンスを受けて、地元の人にとっては当たり前の景色でも、残していかなければならない文化はたくさんあるのだということがよくわかりました。カッチョを見たいという方は市浦の磯松地区や脇元地区、地吹雪体験ツアーでお馴染みの金木町藤枝地区で設置されていますので、一度訪れて見てみてください。

Do You 脳! ? ~図書館クロスワード~

答えがわかった方は、職員までお知らせください。正解した方にはささやかなプレゼントを用意しています。

1	2		3	4
5			6	
7			8	
			9	
10		11		12
		13		

※かぎの○には、ひらがな(カタカナ)で言葉が入ります。

- 【タテのかぎ】
- 五・七・五からなる短い詩
 - 獅子のかぶりものを使った民俗芸能
 - 糸などの端におもりがついて一定の揺れで動くしかけ
 - アマル浜口のかげ声「OOOOー!」
 - 津軽弁で「座る」
 - 目はOOほどに物を言う
 - ドラえもんの首についているもの
 - 正月を迎えるための大掃除「OO払い」

【ヨコのかぎ】

- 太宰治の作品「OOOメロス」
- お弁当箱の歌「すじのとおったO~O」
- OO橋を叩いて渡る
- 高齢者や障がい者の生活に不便な障壁をなくすこと「OOOフリー」
- 「久遠」の読み方
- 好きな人ができるとするもの
- 12月のメインイベント
- 津軽弁で「ずるいやつ」

□を並べ替えてできる言葉は?